

今回のテーマは「難しいと簡単じゃない！」

こんにちは(^^)

先日、グループコンサルでNさんと話していると、  
質問に対する第一声がいつも「難しいです！」でした。  
そのたびに、場の空気が少し重くなるのを感じました。

そこで私は提案しました。

「『難しい』じゃなくて、『簡単じゃない』と言ってみよう！」と。

実は、「難しい」という言葉には不思議な力があります。  
それを口にした瞬間、なんとなく心が後ろ向きになり、  
思考が止まってしまうことが多いのです。

問題に向き合う場面で「難しい」と言われると、  
その言葉を受けた周りの人たちも動きが止まります。  
「ああ、これは無理なんだ」と感じてしまうからです。

一方で、「簡単じゃない」と言い換えるとどうでしょう？  
同じ状況を表しているのに、どこか前向きなニュアンスを持っています。  
壁に見えたものが、越えられるハードルに変わる感覚です。

さらに、この言葉には笑顔を引き出す力があります。  
誰かが「簡単じゃない」と言ったとき、  
場の空気が少し柔らかくなり、  
みんなが「どうすればいいか考えよう」と前向きになります。

その笑顔が、閉ざされていた思考の扉を開いてくれるのです。

たとえば、解けないと思っていた問題に直面したとき、  
「難しい」と言えば諦めがちです。  
しかし、「簡単じゃない」と言えば、  
少しずつでも進んでみようと思えます。

一言の違いが、こんなにも大きな影響を与えるのです。  
さあ、一緒に「難しい」から「簡単じゃない」へと言い換えてみませんか？

その先に、きっと笑顔と新しい発想が生まれるはずです！

さあ皆で「簡単じゃないです（^^）」